



すものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は令和4年9月までに修了見込みの者

- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと医学研究科において認めた者
- (10) 本学医学研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和4年9月30日までに22歳に達するもの

(注) 受験を希望する者は、出願書類提出前に指導を希望する教員と連絡をとり相談をすること。その後、以下のアドレスまで記入例のとおり送付すること。

**med-daigakuin@sec.nagoya-cu.ac.jp**

<記入例>

(件名) 修士課程(医科学専攻)〇月入学希望

(本文) 氏名:名市大 花子

指導希望教員:〇〇〇 教授

なお、教員への連絡先は [https://www.nagoya-cu.ac.jp/med/education/m\\_outline.html](https://www.nagoya-cu.ac.jp/med/education/m_outline.html) 内の「研究指導教官及び研究内容」を参考にすること。

### 3 資格審査(出願資格(9)・(10)該当者のみ)

#### (1) 資格審査申請期間

令和4年6月13日(月)～6月20日(月)必着

封筒の表に「医学研究科修士課程(4月入学)資格審査書類在中」と朱書き、下記(2)の書類を必ず書留速達で郵送してください。郵送先は、下記「出願・入学等に関する照会先」を参照ください。

※窓口受付は行いません。また、期間内に到着しなかった場合は、受理しません。(消印有効ではありませんので注意してください。)

※国外から申請する場合は、必ず日本国内在住の代理人が申請手続きを行ってください。この場合、本学からの通知も代理人あてに行います。(外国からの郵送による申請は受け付けませんので注意してください。)

#### (2) 申請書類

個別資格審査願〔所定用紙〕、履歴書〔所定用紙〕、業績書〔所定用紙〕、成績証明書及び卒業(見込)証明書

※個別資格審査願、履歴書、業績書は下記URLからダウンロードすることができます。

本学ウェブサイト <https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/graduate/med/index.html>

#### (3) 審査結果

審査後、速やかに通知します。

— 出願・入学等に関する照会先 —

〒467-8601

名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地

名古屋市立大学 学生課入試係 医学研究科入試担当

電話 052(853)8020

FAX 052(841)7428

#### 4 出願期間、出願方法等

##### (1) 出願期間

令和4年7月6日(水)～7月13日(水)〔必着〕

##### (2) 出願方法

- a 必要事項を記入した出願書類提出用封筒の表紙(本学指定)を角型2号の封筒(ご自身でご準備ください)に貼り付け、その封筒に出願書類等に入れ、必ず書留速達で郵送してください。
  - b 窓口受付は行いません。また、期間内に到着しなかった場合は、受理しません。  
(消印有効ではありませんので注意してください。)
  - c 角型2号の封筒に出願書類等が入らない場合は、別の封筒を利用しても差し支えありませんが、その場合には、封筒の表面左下部分に「医学研究科修士課程出願書類在中」と**朱書**してください。
  - d 国外から出願する場合は、必ず日本国内在住の代理人が出願手続きを行ってください。この場合、本学からの通知も代理人あてに行います。  
(外国からの郵送による出願は受け付けませんので注意してください。)
- (3) 受験票、試験場案内は、7月26日(火)までに、出願者(代理人)あてに郵送します。それまでに届かない場合は〔学生課入試係 医学研究科入試担当(2 ページ)〕に照会してください。



⑦	入学検定料等 (30,344円)	<p><b>【日本国内から検定料を納入する場合】</b>  振込依頼書（本学所定のもの）を使用し、必要事項を記入のうえ、30,344円（入学検定料30,000円＋受験票等送付のための速達郵便料金344円）を添えて銀行などで振り込んでください。（ゆうちょ銀行（旧郵便局）では取り扱いません。また、ATM等は使わず必ず窓口で振り込んでください。）  振込手数料は志願者本人の負担となります。  銀行などから受け取った「<b>検定料納付証明書（B票）</b>」を他の出願書類と一緒に提出してください。（「振込金（兼手数料）受領書（A票）」は入学志願者が保管するものですから注意してください。）  原則として既納の入学検定料は返還しません。ただし、以下の場合は、納入された入学検定料を返還しますので、本学ウェブサイトをご覧ください。ご不明な点がございましたら〔学生課入試係 医学研究科入試担当(2ページ)〕へお問合せください。  ・二重で振込みをした場合  ・入学検定料等の振込後、出願書類を提出しなかった場合（出願が受理されなかった場合も含む）</p> <p><b>【日本国外から検定料を納入する場合】</b>  出願者氏名により電信送金で出願期間締切日まで（令和4年7月13日（水））に下記の口座へ到着するように送金してください。  また、銀行で発行された受領書（外国送金証明書）のコピーを他の出願書類とともに提出してください。</p> <p><b>【振込方法】</b>  送金種別：電信送金  支払方法：銀行振込  送金額：30,344円（入学検定料30,000円＋受験票等送付のための速達郵便料金344円）＋手数料 ※  <b>※送金時に必要な手数料（振込銀行手数料〈海外銀行分〉と支払銀行手数料〈日本国内銀行分〉の両方。途中経由銀行の手数料がかかる場合もあり。）は、すべて志願者が負担してください。</b>  ※必ず日本円で送金してください。日本円以外の外貨で送金した場合、出願を認めません。</p> <p><b>【振込口座】</b>  銀行名：三菱UFJ銀行（The Bank of Mitsubishi UFJ,Ltd.）  支店名：滝子支店（Takiko Branch）  口座番号：1232518  受取人：公立大学法人名古屋市立大学（Nagoya City University）  受取人住所：〒467-8601 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1  （1 Kawasumi, Mizuho-cho, Mizuho-ku, Nagoya-shi, Aichi 467-8601 JAPAN）  スウィフトコード：BOTKJPJT</p>
⑧	あて名用シール	<p>[本学所定用紙使用]  返信先を明記してください。受験票等の送付及び合否の通知に使用しますので、確実に受領できる住所・氏名を記入してください。</p>
⑨	出願書類提出用封筒	<p>出願書類提出用封筒の表紙〈本学所定〉に必要事項を記入してください。自身で用意した角型2号の封筒に表紙を貼り付け、出願書類を封入し、学生課入試係宛て郵送してください。</p>

注1) 個別資格審査を受けた者は、出願の際②～④の提出は必要ありません。

注2) 外国の高等教育機関で発行された卒業証明書・成績証明書等のうち、再発行ができないものについては、コピーの提出を認めます。この場合原本は送らないでください。なお、コピーを提出した場合は、入学手続きの際に原本を確認します。

注3) 卒業証明書及び成績証明書に記載された氏名と現在の氏名が異なっている者は、戸籍抄本など改氏名したことを証明できる書類をあわせて提出してください。

注4) 履歴書、受験許可書は、下記URLからダウンロードすることができます。

本学ウェブサイト<https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/graduate/med/index.html>

## 6 障害等を有する入学志願者との事前相談

障害等がある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願前までに必ず〔学生課入試係 医学研究科入試担当(2ページ)〕まで申し出てください。

## 7 入学者選抜期日及び方法

試験期日	試験時間	試験科目	試験会場
令和4年 8月2日(火)	10:00 ~ 12:00	英語(筆記、辞書の持込みは可。但し、電子辞書は不可。)	医学研究科研究棟 11階 講義室B
	13:00 ~ 14:30	基礎科学(筆記、日本語能力または英語能力を必要とします。)	医学研究科研究棟 11階 講義室B
	15:00 ~	面接	当日詳細説明

(注) 英語、基礎科学はそれぞれ10分前に集合してください。

## 8 合格発表

令和4年9月5日(月) 14:00

医学研究科研究棟1階掲示板において合格者を発表するとともに、本人あて合否を通知します。

(合格発表日から1週間経っても通知が届かない場合は、〔学生課入試係 医学研究科入試担当(2ページ)〕に問い合わせてください。)

## 9 入学手続

### (1) 手続期日(予定)

令和4年9月中旬

具体的な日時は合格通知に併せてお知らせします。

### (2) 手続方法

合格通知にあわせてお知らせします。

### (3) 入学手続時に必要な経費

ア 入学料	名古屋市住民等	232,000円
	その他の者	332,000円
イ 学生教育研究災害傷害保険料		1,750円













## 専門分野別研究内容一覧

専門分野名	研究内容
担当教員名	
環境労働衛生学 上島 通浩 教授	(1)環境化学物質(殺虫剤およびその他の有機化学物質)による健康障害の病態・機序・曝露と影響の量反応関係・曝露実態の解明に関する実験研究および環境疫学研究 (2)作業関連疾患の要因究明に関する人間工学研究、ビッグデータ解析・ライフログ解析の産業保健応用、医療安全文化と組織レジリエンス
公衆衛生学 鈴木 貞夫 教授	がんやメタボリックシンドロームなどの生活習慣病・健康・QOL・総死亡などに関連する要因(生活習慣, 生育歴, 心理社会的要因, 遺伝子多型など, 要因間の交互作用も含む)の種々の疫学研究による探索と評価、診断・検査法の評価と比較、臨床疫学, 難病の記述疫学
法医学 青木 康博 教授	DNA多型・法医遺伝学、画像解析技術の法病理学的・法医人類学的応用
医学・医療教育学 高桑 修 教授	多施設参加型教育システムの開発、効果的なFaculty developmentの開発、新しい多職種連携教育の開発と有効性の評価
次世代医療開発学 神谷 武 教授	①消化管疾患に対する臨床、治療評価法の確立 ②胃食道逆流症の病態、疫学に関する研究 ③機能的消化管障害(機能的ディスペプシア、過敏性腸症候群)の新規治療法の開発 ④消化管内臓知覚のメカニズムに関する基礎的研究 ⑤臨床試験方法論と臨床薬理学
臨床医療デザイン学 松本 貴裕 教授(兼務) 森田 明理 教授(兼務) 植木 孝俊 教授(兼務) 加藤 大香士 准教授(兼務) 埜 大准 教授(兼務) 寺田 隆哉 助教(兼務)	(松本貴裕教授)・ナノ材料(半導体・金属量子ドット)と近接場光(表面プラズモン光, エバネッセント光)との相互作用の研究およびそれを用いた局所光刺激技術の開発・ナノ材料を利用した同位体分離濃縮技術の研究と新薬創製への応用  (森田明理教授)光の波長ごとの特性を生かした医療機器の開発、医学・生物学・工学を結ぶ橋渡し研究(早期シーズ段階～臨床研究・薬事承認プロセス)  (植木孝俊教授)・機械学習の計算解剖学への応用による脳神経回路のコネクトーム研究と、その成果の精神神経疾患診療への適用・ビッグデータ解析によるCT、MRIなどの医療画像自動診断システムの構築に関する橋渡し研究・低侵襲手術支援ロボットの駆動系創出と至適化に関する医療工学  (加藤大香士准教授)医療機器制御技術、最小侵襲手術ロボット、人体力学・生理学を重視した予防医学デバイス、臨床医学に根ざしたあたらしいパーソナル健康指標などのデザイン研究開発  (埜 大准教授)・センサネットワークを活用した人間の生体・行動情報の計測と伝送に関する研究・VR、AR、MRを活用した作業支援に関する研究  (寺田隆哉助教)・生体医工学 ・レーザー光技術応用 ・医療機器開発

新型コロナウイルス感染症の状況により、今後、入学者選抜期日及び方法が変更される場合がありますので、本学ウェブサイト

「大学院入試に関するお知らせ」のページを随時ご確認ください。

<https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/graduate/information/index.html>

